

第 32 回 炉物理夏期セミナー

テーマ: いま「臨界」を考える

フル MOX-ABWR 計画の状況

日時: 平成12年7月31日(月)~8月2日(水)

場所: 「湯布院ハイツ」(大分県大分郡 湯布院町)

内容: (題目は仮題です)

- フル MOX-ABWR について (電源開発 木下 豊)
- フル MOX-ABWR の炉心設計 (JNF 井筒定幸)
- MOX 燃料炉物理試験及び照射後試験 (NUPEC 山本 徹)
- MOX 燃料炉心のミクロ核特性 (阪大 竹田敏一)
- 臨界安全と臨界事故 (愛知淑徳大 仁科浩二郎)
- 臨界安全管理の実際 (日本原燃 青柳春樹)
- 世界の臨界事故例と事故評価手法の現状 (原研東海 中島健)
- JCO 事故の動特性パラメータの評価 (原電情報システム 石谷和己)
- JCO 臨界事故評価と原研における臨界安全研究 (原研東海 三好慶典)
- JCO 臨界事故における人的因子について (東大 古田一雄)
- 原子力防災への取組み (高度情報科学技術研究機構 能澤正雄)

- 反応度測定における新しい二つの方法の提案 (武蔵工大 金子義彦)
- JMTRにおける修正法による大きな過剰反応度の決定 (原研大洗 長尾美春)
- 中性子増倍率による未臨界体系の新しい未臨界度の定義 (京大名誉教授 小林啓祐)

この他, 討論, 若手の会を予定

参加費: 部会員 4,000 円 学生部会員 無料

正会員 6,000 円 学生会員 1,000 円

非会員 8,000 円 学生非会員 2,000 円

(テキスト代を含む)

(学生には旅費の補助を検討しています)

宿泊費:(税込み概算例)

全期間 2泊3日(5食, 懇親会費を含む)	21,650 円
7月31日,8月1日 1泊2日(3食, 懇親会費用を含む)	12,350 円
8月1日, 8月2日 1泊2日(3食)	10,350 円

(部屋は4~5名の相部屋になりますが,
1名1泊2,500円の割増で2人部屋も多少あります)

参考:湯布院ハイツ:労働省保養施設 TEL0977-84-3331

湯布院町:博多駅からJRで約2時間,大分駅から約45分,
温泉と由布院盆地の朝霧,四季折々の風景が名物の
保養地です。湯布院ハイツは由布院駅から車で8分

<http://www.coara.or.jp/~yufuin96/index.html>

セミナー前後に由布院駅までの送迎(マイクロバス27名)を予定

問い合わせ先

〒812-8581 福岡市 東区 箱崎 6-10-1

九州大学 工学研究院 エネルギー量子工学部門

工藤和彦